

平成27年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)
実施報告書

HT27029 実験で学ぼう火山のヒミツ・地層のひみつ



開催日：平成27年7月25日(土)

実施機関：秋田大学

(実施場所) (教育文化学部手形キャンパス)

実施代表者：川村 教一

(所属・職名) 教育文化学部理数教育コース・教授

受講生：小学生7名・中学生1名

関連URL:

【実施内容】

工夫した点:

クイズ形式の質問でプログラムの内容への関心を高めさせつつ、ミニ講義・室内や室外でのモデル実験、クイズなどをバランスよくおりました日程とした。また、学生との交流の時間において提供する菓子は、テーマと関連した化石チョコや岩石の焼き菓子といった「ジオ菓子」を取り寄せ、イベントテーマについてあらゆる場面で親しみをもたせるようにした。

日程

- 8:45～ 9:00 受付
- 9:00～ 9:10 開講式：講師・学生自己紹介、科研費の説明
- 9:10～ 9:45 化石クイズ
- 9:45～10:30 石の中の化石のようす実習(1)
- 10:30～10:40 休憩
- 10:40～11:10 石の中の化石のようす実習(2)
- 11:10～12:00 火山ふん火のモデル実験(1)
- 12:00～13:10 昼食
- 13:10～13:45 火山クイズ
- 13:45～14:30 火山ふん火のモデル実験(2)
- 14:30～14:40 休憩
- 14:40～15:10 大地の変化のモデル実験
- 15:10～15:30 閉講式(未来博士号授与)
- 15:40～16:00 まとめ・アンケート終了

実施のようす



大学事務部門との協力体制

委託契約締結を学術研究課が担当し、広報活動についてプレスリリースや大学ホームページへの掲載を広報課が行い、委託費経理については経理・調達課が管理を行った。

広報活動

大学ホームページ(担当: 広報課)および実施代表者の所属研究室ホームページ(担当: 研究室所属教職員)による小・中学校教員および保護者向けプログラム募集案内

チラシ(小・中学校の児童生徒向け募集案内)の秋田市および周辺地区の学校宛配布

安全配慮

室内実験において予想される災害リスク(水でぬれた床の上で転倒する)に対する安全配慮のため机間巡視を行った。

実験開始前の注意の喚起、救急箱の用意、傷害保険への加入(参加者とスタッフ)、保護者連絡先の把握に努めた。

今後の発展性・課題

実験は好評であったので、今後は実験を充実させることが適切であると思われる。

【実施分担者】

田口 瑞穂 教育文化学部・講師

山下 清次 教育文化学部・技術専門職員

【実施協力者】 6 名

【事務担当者】

佐藤 文香 学術研究課・事務職員